

# 茨協ニュース

第99号

平成29年12月1日

一般社団法人 茨城県ビルメンテナンス協会

## 国の発注ガイドラインを熟知し、 正確に伝達する能力を磨こう

(平成29年度事業計画基本方針)



CONTENTS

目次

CONTENTS

- |                                 |                               |
|---------------------------------|-------------------------------|
| ■ 平成29年度技術者研修会開催 …………… 2        | ■ 会員告知板…………… 15               |
| ■ 平成29年度労働安全衛生大会開催 …………… 3      | ■ 平成30年新春賀詞交歓会開催のお知らせ …… 16   |
| ■ 第34回いばらきBMゴルフ大会開催 …………… 6     | ■ 茨城労働局からのお知らせ…………… 16        |
| ■ 平成29年度会員相互のコミュニケーション促進事業… 7   | ■ 理事会だより…………… 17              |
| ■ 第15回全国ビルクリーニング技能競技会報告 …… 9    | ■ 各委員会だより…………… 17             |
| ■ 平成29年度小学生清掃活動トレーニング事業 …… 11   | ■ 自由投稿欄「いつもありがとう我が社の主役たち」… 18 |
| ■ 高齢者活躍人材育成事業（清掃技能講習）実施報告 …… 13 | ■ 編集後記…………… 20                |

## ■ 設備保全委員会

委員長 池田 弘

29年度 技術者研修会は、茨城県総合福祉会館にて会員24社、50名にて開催されました。

研修は午前の部と午後の部に分かれて行われました。

午前の部のテーマは「エネルギー」について、(株)コスモテック 新エネルギー事業室副長、平田淳様より「未利用熱を電力にして、バイナリー発電設備EPC事業の取り組み」についてお話を頂きました。

今、世界的に地球温暖化について、真剣に話し合いをされている中、省エネルギー（省エネ）はとても注目されている分野です。

今、温泉の熱や太陽の光、そして工場廃熱などのエネルギーを利用して活用する時代になりました。

それらを進化させたバイナリー発電についても詳しく話を聞くことができました。

「宇宙で培った技術を他の分野で活用し、社会に貢献する確かな技術で環境に優しい、安心安全なエネルギーをお届けします。」の理念を持ったすばらしい企業でした。

午後の部でのテーマは「廃棄物」について、日和サービス(株) 取締役 環境技術主管 四家正喜様に「廃棄物処理法」についてお話を頂きました。

現在、廃棄物は社会問題となり、とても注目されている分野です。

この中で、廃棄物の変化や、見直しについて、とても重要な事を知ることができました。

それは、この10年間に毎年法律改正があること、今年11月には水銀を使用している、水銀灯や蛍光灯における処理が、一般廃棄物から産業廃棄物へと施行される事になりました。これによって多くの人々への影響があります。

現在、ビルメンテナンス業界では、さまざまな環境変化や国制度の見直しに対応していかなければなりません。また、節電や省エネという課題を抱えながら、快適な環境を確保していく、そして、仕事先の建物の特性に応じて様々な対処が求められています。幅の広い専門知識と経験を生かすために今回の講演はとても勉強になりました。

参加した会員が、時間を忘れるほど真剣な顔をして講師の話を聞いていました。

研修後には、新生ビルテクノ(株) 館 由紀夫様が受講者50名の代表として修了書をいただきました。

最後に、今回講演頂きました(株)コスモテック 平田様、日和サービス(株) 四家様には厚く御礼を申し上げます。また、不慣れな私にサポート頂いた竹内副委員長、植田副委員長のお陰で無事に研修を終了する事が出来ました。ご参加を頂きました各社の皆様並びに各社のご協力に対して厚く御礼を申し上げます。



池田委員長 あいさつ



(株)コスモテック 平田 様

日和サービス(株) 四家 様



# 平成29年度 労働安全衛生大会開催

■ 労働安全衛生委員会  
委員長 川上 英則

10月11日(水)、茨城県総合福祉会館1階のコミュニティホールにて、91名(非会員含む)の参加をいただき、労働安全衛生大会を開催しました。

大会は、那花副委員長の司会により、来栖副会長の「開会のことば」で開始、主催者を代表して、大山会長の挨拶がありました。

次に、ご来賓の茨城労働局労働基準部長田澤修二様よりご挨拶いただきました。そして、講演に移り「過重・長時間労働の健康障害と防止対策」という演題で一般社団法人日本労働安全衛生コンサルタント会 茨城支部長 藤原歳郎先生のご講話をいただきました。

現状於かかれている業務内容の分析・把握をすることで適正な労働時間の管理、それに伴い労働者への健康管理など環境整備の配慮について、さらなる取り組みが必要な内容でした。

次に、会員各社から労働安全衛生対策の事例発表を実施。

日東メンテナンス株式会社の渡邊泰真様から「7S運動と床面清掃時のスリップ事故」、総合建物サービス株式会社の浅野 雅人様から「弊社における労働安全衛生への取り組み」についてご紹介いただきました。二社の事例は今後の安全対策において重要かつ大変有効な内容でした。ご紹介をいただいた渡邊様、



司会  
那花 労働安全衛生副委員長

浅野様に心から感謝申し上げます。

そして、大会の締めくくりを満場一致で採択された「大会宣言」を出席者全員で唱和し、労働安全衛生対策に取り組む決意を新たにしました。

最後は宮内副会長の「閉会のことば」で終了しました。



講師  
藤原 歳郎 様

## 会長あいさつ

(一社) 茨城県ビルメンテナンス協会

会長 大山 進



木々の葉も色づき、すっかり秋らしくなってきましたが、本日は、大変お忙しいところ、「平成29年度 労働安全衛生大会」にご出席をいただき、心から感謝申し上げます。

また、本日は、ご来賓としまして、業務多忙の中、茨城労働局 労働基準部長 田澤修二様のご臨席をいただいております。重ねて、厚くお礼申し上げます次第でございます。

さて、今さら申し上げるまでもなく、労働安全衛生は、各企業が最優先で取り組むべき重要な課題であり、作業の安全はもとより、作業の環境や健康の管理など、対策の徹底が求められております。

無災害を達成するためには、常に油断を戒め、決して注意を怠らない強い意思と、行動力を継続しなければなりません。

そのためには、社員一人ひとりが安全衛生の大切さを自覚し、意識を高めていく必要があります。

一方、各企業の取組みにつきましては、危害の未然防止を第一とし、常に最善を尽くすことが求められており、決して妥協が許されるものではありません。

無災害を継続していくためには、当然のことながら、現場に潜む様々なリスクを的確に分析し、抜けのない備えを構築するとともに、それを実行に移す能力が不可欠となっております。

近年、人口の高齢化が進む中で、労働安全衛生に関しましては、様々な課題が生じております。

特に、社員の過重労働や、長時間労働の問題は、前途有為な社員を自殺に追い込むなど、深刻さを増しており、企業は適切な対応を強く求められております。

国は、今年の3月末に、罰則付き時間外労働の上限規制など、長時間労働の是正を盛り込んだ「働き方改革実行計画」をとりまとめましたが、良好な労働環境の確保は、どの企業にとりましても重要な課題と言えます。

そのようなことから、本日の講演では、「過重・長時間労働の健康障害と防止対策」をテーマに、昨年に引き続き、日本労働安全衛生コンサルタント会の藤原先生からご講演をいただきます。

この機会に藤原先生から多くのことを学び取っていただき、今後の対策に生かしていただければ、主催者として、この上ない喜びでございます。

また、それに続く会員企業による「事例発表」では、今回、日東メンテナンス株式会社の渡邊さんと、総合建物サービス株式会社の浅野さんから、発表していただくことになっております。

2社のご協力に心から感謝申し上げますとともに、ご出席の皆様方におかれましては、発表される貴重な事例の中から、参考となる事項を数多く汲み取っていただき、ぜひ今後の対策に生かされますようお願いをいたします。

最後に、この大会が、ビルメンテナンス業の労働安全衛生の向上に寄与するものとなりま

すことと、ご出席の皆様方のご健勝をご祈念申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

本日は、最後まで、どうぞよろしくお願いたします。

## ご来賓あいさつ

茨城労働局

労働基準部長 田澤修二様



茨城県ビルメンテナンス協会の平成29年度労働安全衛生大会にあたり一言ご挨拶を申し上げます。

働き方改革の推進が図られている中、未だ、多

くの方が過重労働及び長時間労働等の相談に労働基準監督署にこられています。

厚生労働省では各労働局に対して、迅速にそのような事案に対応を図るよう指示をされており、当茨城労働局においても各種の相談・申告等について迅速な対応を行うよう努力しているところであります。

また、大山会長をはじめ会員の皆様には、日頃より雇用や労働条件の確保、労働災害防止等の、労働行政の運営に一方ならないご支援・ご協力を賜っておりますこと、この場をお借りしまして御礼申し上げます。

さて、私どもが行政の重点として取り組んでおります労働災害の防止対策であります。が、昨年の全国の労働災害による死傷者数は、第三次産業が近年増加傾向にあるものの、製造業や建設業では長期的には減少してまいりましたが、昨年は、全業種では、平成27年の116,322人だったのを1,599人上回る117,910人となりました。

また、死亡災害は増減を繰り返しながらも長期的には減少傾向に有りますが、平成28年は928人と前年比44人の減少となっています。

では、茨城県はといいますと平成27年の死傷者数が2,845人だったのを25人下回る2,845人にすることが出来、死亡者数にあっ

ては平成27年の33人を7人下回る26人とすることが出来ました。

このような状況で、皆様のビルメンテナンス業を見てみますと、休業4日以上之死傷者数は、平成22年には22人までに減少したものの23年には35人と増加をしております。24年は23人となったもののその後は増加傾向にあり、28年には49人になっています。

また、死亡災害については、第12次労働災害防止推進計画の期間中で4年で1人の発生は業界の水準からみて低い数字ではありません。

昨年発生した49人の死傷災害ですが、26人が転倒によるものです。また、28人が60歳以上の方で有りました。

転倒災害が発生する要因の一つには通路の整備等がなされていないことがあるのはご存

知のことと思います。一見軽微にみえる作業でも災害に繋がることをご理解願います。

既にご存知とは思いますが、平成25年を初年度とする第12次労働災害防止計画も平成29年を以て終了します。第12次労働災害防止計画は3つの柱を目標としましたが、(死亡災害、死傷災害の減少、有所見率の減少)何れも達成することが出来ませんでした。

本年度は、まだ、6ヶ月の期間がありますので昨年度等の結果を踏まえ、対策の徹底を図ってまいりたいと考えておりますので、引き続きご協力賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、茨城県ビルメンテナンス協会並びに会員事業場の益々のご発展と、本日ご出席の皆様のご健勝を祈念申し上げます、挨拶と致します。



日東メンテナンス(株)  
渡邊 氏



総合建物サービス(株)  
浅野 氏

## 大会宣言

私たちは、ゼロ災害をめざし、  
安全・安心かつ健康的で 明るい職場環境の  
確保に全力で取り組んでいくことを、  
ここに宣言します。

平成29年10月11日  
一般社団法人 茨城県ビルメンテナンス協会



大会宣言  
川上 労働安全衛生委員長



大会宣言の唱和

## 第34回 いばらきBMゴルフ大会開催

会員相互のコミュニケーション促進事業の一環として、年2回開催している「いばらきBMゴルフ大会」が11月2日(木)にかすみがうら市の富士OGMゴルフクラブ出島コースにおいて開催されました。

当日は、秋晴れ、絶好のゴルフ日和の中、参加者39名の熱戦が繰り広げられ、下記の方々が素晴らしい成績を収められました。

優勝：海老根秀二氏(関東ビルサービス㈱)  
準優勝：小堀 修氏(関東ビルサービス㈱)  
3位：常岡 慶太氏(㈱トーカンオリエン)



### 第34回いばらきBMゴルフ大会に参加して

関東ビルサービス株式会社 海老根秀二

平成29年11月2日(木)「富士OGMゴルフクラブ出島コース」にて開催されました「第34回いばらきBMゴルフ大会」にて、関東ビルサービスでワンツーフイニッシュをさせていただきました。仕事をしているのかと響きもの(社内の立場は微妙)ですが、当日の好天に恵まれ、また、良きパートナーに恵まれ、さらに神(ツキ)にも恵まれて、優勝を勝ち取ることが出来ました。

もう一つ、付け加えさせていただければ、私、今年の2月に家庭内での不注意から、腰椎横突起骨折を発生させていただきました(サッカーのネイマール選手と同じ箇所です?)。全治6週間の診断でした。その後、リハビリを兼ねて、毎朝のウォーキングとジョギングが日課となり、現在も続いております。この地道な努力(?)もこの結果につながったのかと思います。

富士OGMゴルフクラブの乗用カートのナビには、スコアをインプットし、刻々とコンペ全員の成績が表示されました。同伴競技者の加藤さん、鷹巣さん、新井さんからは、適度な緊張感を与えられつつ、非常に楽しくプレーをさせていただきました。

次回も良い成績があげられますよう、地道な努力(?)の継続をしていきたいと思っておりますが、だんだん寒くなり、寢床からの脱出に葛藤の日々が続いているのが現状です。

最後になりましたが、事務局ならびに運営委員会の皆様には大変お世話になりました。また、一般社団法人茨城県ビルメンテナンス協会会員各社様の益々のご発展と「いばらきBMゴルフ大会」の末永い活動をお祈りしております。本当にありがとうございました。

# 平成29年度 会員相互のコミュニケーション促進事業

## ■ 総務委員長会

委員長 堀越 俊祐

会員相互のコミュニケーション促進事業は、11月9日(木)～11月10日(金)の日程で開催しました。

講師による研修会は、時給800円のパートから年商10億円カリスマ所長になり、NHKのプロフェッショナル仕事の流儀等番組で取り上げられた駅弁マイスターの三浦由紀江先生をお迎えしました。

飾らない先生の語り口は、多くの聴衆をひきつけました。話を聞いてみると、お客様との言葉のやり取りや長年専業主婦していたから身につけていたお客様目線で実績を上げたのかなと感じました。行動や言葉でパート仲間を巻き込んでいった経験談や新人パートの寛容な教育法は私たち管理者に多くの示唆を与えてくれました。

「仕事は気づき大切に」「仲間に愛情」「人と過去は変えられない」等たくさんの金言に出会うことができたのではないのでしょうか？

当該事業のもう一つの柱は会員相互の親睦です。同業者だから語り合える仕事上の共通の課題や悩み、日頃のストレス発散ができた楽しいひとときを過ごされたことと思います。同業者として目指すべき人やライバルを見つけて頂けたのではないかと存じます。

次年度も研修会を通して見識広めて頂き、楽しい親睦の場を提供してまいりますので、第5回の会員相互のコミュニケーション促進事業への多くの方の参加をお待ち申し上げます。

## ■ 事業概要

日程：平成29年11月9日(木)～10日(金)

会場：つくばグランドホテル

参加者数：59名(宿泊33名)

参加会員数：26社

### 1日目

1. 開会

2. 宮内会長あいさつ

講師紹介

3. 研修

テーマ：仕事は楽しく、自分に限界を作らない

講師：三浦由紀江先生

(日本レストランエンタープライズ 駅弁マイスター)

4. 閉会

5. 懇親会

(2日目) 朝食後解散



三浦由紀江 先生



## 駅弁マイスター三浦由紀江氏 特別講演会を拝聴して

JR水戸鉄道サービス(株) 大曾根はるみ

以前からTVで三浦様のことは知っていました。

44歳でパートデビュー、52歳で社員。53歳でなんと大宮営業所所長。

そして、就任1年目で駅弁売上を5000万円アップ。年商10億円超を達成。

7人の社員、80人のパート、アルバイト。6店舗を切り盛りするカリスマ営業所長。

実際はどんな人なんだろう？興味深々で拝聴しました。

部屋に入って椅子に座っていらっしゃる三浦様はとても小柄な物静かな方のように感じました。

講演が始まるとエネルギーに溢れた笑顔の素敵な方でした。

講演の中で、三浦様は「仕事は楽しく」をモットーにしている事。現場を大切にしている現場を常に見る事、現場の声を聴く事が大事だとおっしゃっていました。

定年になった今も現場が好きでパート勤務をしており、今日もここに来る前の午前中は現場

でお弁当を販売していた、ということでした。

講演も現場での経験をもとに実例を沢山話してくださり、とても楽しく為になることばかりで、あっという間に時間が過ぎていきました。

数々の経験から自分を信じて、常に現場に寄り添い、仕事を楽しく行うため次々と改善していく行動力。

講演のお話の中には私の経験と重なり合う処もありました。ただ、自分の場合は考えているだけで行動に移せません。

この行動力は何処から来るのでしょうか？

「仕事は楽しく！」とは自分が、仲間が、お客様が、すべてを楽しい現場にすること。その事が原動力なのではないでしょうか。

私も三浦様のお話の中で重なる処があり考えている事が間違っていなかった事に自信がもてました。これを機会に現場をより良くする、楽しく仕事をしていく為改善していきたいです。行動することが大切。

ありがとうございました。





## 「第15回全国ビルクリーニング技能競技会」報告

### ■ 建物衛生委員会

委員長 石田 篤史

ビルメン業界の一大イベント「ビルメンヒューマンフェア&クリーン EXPO 2017」が、さる11月15日～11月17日の3日間、東京ビックサイト（有明・国際展示場）で開催されました。15日夜には、懇親パーティーが華やかに盛大に行われ、

当協会からは大山会長はじめ4名が参加しました。

翌16日にはフェアの恒例行事として、フェアの華である「第15回全国ビルクリーニング技能競技会」が開催されました。



15日の懇親パーティーでは全国9地区本部の自慢の銘酒が披露されました。

関東甲信越地区本部の3酒の紹介をする大山地区本部長（茨城県協会長）

## ◇全国技能競技会の開催◇

### ◇本県協会からも出場

2年に一度開催される全国ビルクリーニング技能競技会は、全国ビルクリーニング技能士約5万人を代表して9地区から選出された総勢18名による「ビルクリ最強王座決定戦」とも言えるものである。

今回は、茨城県ビルメンテナンス協会の鈴木淳一選手（日和サービス株）が関東甲信越地区の代表選手として出場した。当協会の選手が全国技能競技会に出場するのは前々回大会同様の快挙である。

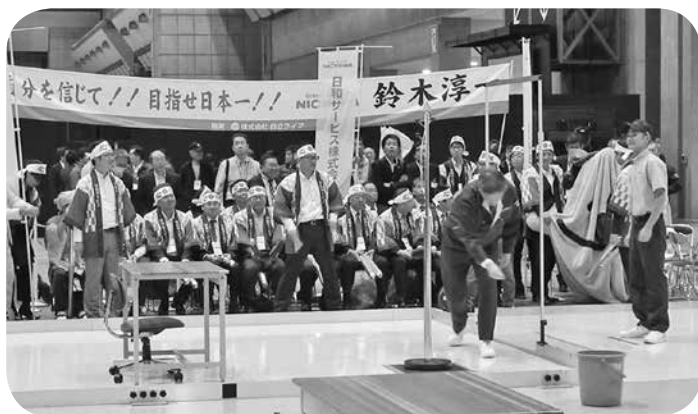
### ◇競技仕様

第15回技能競技会では、バックヤード20㎡、作業コートが20㎡、出入り口に三方枠、コートの中に机や椅子、書庫、洋服掛けの障害物が設置されている。作業内容は、「作業準備⇒除塵⇒洗浄⇒汚水除去⇒仕上げ拭き⇒乾燥⇒床維持剤の塗布⇒後片付け」

この工程をAコート・Bコート同時に制限時間20分以内に行い、正確性、スピード、仕上がりを競う。

### ◇鈴木選手が競技を開始（パーフェクトな仕上がりが、しかもイケメン）

鈴木選手は8組目14時55分からのスタートである。コート脇の応援席から日和サービスの木村社長を筆頭に約30名の大応援団とリーフィーが見守る。鈴木選手の競技内容はメリハリの効いた中に安定感があり、丁寧さ、落ち着いた所作には思わず見とれてしまう。競技が終了し、タイム発表。「20分06秒」、時間オーバーである。多数のギャラリーに囲まれ、やはり緊張したのか…。しかし、完璧な仕上がりは立派である。



### ◇表彰式（入賞なるか…）

出場者9組18名の競技が全て終了し、いよいよ結果発表。茨城県代表選手の全国大会初入賞の期待の中、次々に各賞が発表された。しかし、残念ながら鈴木選手の入賞は惜しくもならず。しかし、同じ関東甲信越地区（神奈川県）代表の清水美穂選手が、中央職業能力開発協会賞を見事受賞！おめでとうございます。

鈴木淳一選手、今後の更なる活躍を応援し、リベンジを期待しております。



本事業は、平成25年度から、小学生が適切な清掃の技能と衛生的な環境の大切さを理解するための一助として、公益社団法人全国ビルメンテナンス協会の助成を受けながら実施しているものです。

今年度におきましても、下記のとおり大きな成果をあげることができました。

これも一重に、茨城県教育庁及び対象校の校長先生や教職員の皆様方のご協力と、実地指導等に当たられた協会講師並びに会員企業の社員の方々の素晴らしい指導力によって成し得たことであり、心から感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

なお、本事業は、5年計画で推進してまいりましたので、本年度で終了となります。

今までの関係各位の献身的なご尽力に、重ねてお礼申し上げます。次第です。

## 記

- 1 期 間：平成29年6月27日(火)～11月15日(水)  
(事前調査 延べ9日間、実地指導 延べ9日間)
- 2 実地指導校：9校
- 3 参加児童数：354名
- 4 参加会員数：24社(実数)
- 5 OB協会講師：3名(実数)
- 6 指導者数：延べ48名
- 7 実施の詳細：次項「平成29年度小学生清掃活動トレーニング事業実施結果」のとおり。



写真提供：北茨城市立中郷第二小学校



写真提供：境町立猿島小学校



写真提供：東海村立村松小学校

## 平成29年度 小学生清掃活動トレーニング事業実施計結果

班	実施会員	実施者	実施日時	学校名
1	(株)アメニティ・ジャパン	桜沢 勝利	6月27日(火) 13:55~14:40	東茨城郡大洗町立 大洗小学校 90人 6学年
	(株)エム・ビー・シー	○藤原 明		
	東京美装興業(株)茨城営業所	金親 順三(講師)		
	関東ビルサービス(株)	稲田 正則		
	J R水戸鉄道サービス(株)	田口 晃		
	(株)暁恒産	亘理 正英		
	テルウェル東日本(株)茨城支店	中川 真実(講師) 萩谷 恵子 寺門司農夫 浅野 貴大		
	協会 常陽メンテナンス(株)	塩谷 文則(講師) 永井 勇二		
2	(株)エム・ビー・シー	○藤原 明	10月24日(火) 13:50~14:35	久慈郡大子町立 上小川小学校 30人 4~6学年
	茨城グローブシップ(株)	櫛田智香子		
	J R水戸鉄道サービス(株)	草野 隆		
	協会	鹿嶋 史子(講師)		
3	協会	○塩谷 文則(講師)	10月6日(金) 13:55~14:40	那珂郡東海村立 村松小学校 48人 6学年
	茨城グローブシップ(株)	櫛田智香子		
	(株)アメニティ・ジャパン テルウェル東日本(株)茨城支店	桜沢 勝利 中川 真実(講師) 萩谷 恵子 高橋 宏史 浅野 貴大		
4	関東ビルサービス(株)	稲田 正則	9月26日(火) 10:35~11:20	北茨城市立 中郷第二小学校 24人 6学年
	(株)暁恒産	亘理 正英		
	東京美装興業(株)茨城営業所	○金親 順三(講師)		
5	日本不動産管理(株)茨城支社	渡辺 綸 神崎 幸子	6月29日(木) 10:35~11:20	行方市立 麻生小学校 47人 4学年
	高橋興業(株)	長 恒太郎		
	国際ビルサービス(株)茨城支店	○大曾根弘之(講師)		
	(株)塚越産業	藤平 清史		
	(株)裕生 つくば営業所	浅野 祐一		
6	常総ビル整美(株)	○池田 弘(理事)	9月21日(木) 10:30~11:15	猿島郡境町立 猿島小学校 24人 6学年
	協会	篠崎 嘉勝(講師)		
	富士メンテニール(株)茨城営業所	渡部雄一郎		
	(株)ヤマニ商会	島田 剛史		
7	(株)イーエス商会	吉野 祐道	11月15日(水) 13:50~14:35	猿島郡五霞町立 五霞東小学校 36人 6学年
	中央管財(株)茨城・千葉営業所	金塚 将宏		
	常総ビル整美(株)	○池田 弘(理事)		
	協会	篠崎 嘉勝(講師)		
8	国際ビルサービス(株)茨城支店	○大曾根弘之(講師)	11月7日(火) 10:35~11:20	つくばみらい市立 豊小学校 21人 3学年
	常陸興業(株)	中山 尚紀		
	テスコ(株)つくば支店	酒寄喜美枝		
9	タカラビルメン(株)	岩佐 順子 増田 静子	10月26日(木) 10:40~11:25	北相馬郡利根町立 文間小学校 34人 5学年
	総合建物サービス(株)	片岡 潮彦		
	日本設備管理(株)取手支店	新井キミイ		
	(株)裕生 つくば営業所	○浅野 祐一		

○印 事前調査の実施者

対象：9小学校

参加会員 24社(実数)  
協会講師(OB) 3名(実数)

事前調査実施者数：延べ9名  
実地指導者数：延べ48名

参加児童数：354名

# 高齢者活躍人材育成事業（清掃技能講習）実施報告

## ■ 建物衛生委員会

この技能講習会は、公益社団法人茨城県シルバー人材センター連合会（以下「連合会様」。）から委託を受けて実施しておりますが、今年度で3回目となりました。

本講習会の目的は、高齢者が健康で意欲と能力がある限り、年齢にかかわらず働き続けられるようにバックアップをすることです。その意味では、まさに一億総活躍社会の実現に向けた事業の一つとも言えます。

今年度の実施結果は、下記のとおりですが、連合会様の入念な準備と担当講師の懇切丁寧な指導により、多くの受講者から好評をいただいております。

### 記

- 1 開催の主体：公益社団法人茨城県シルバー人材センター連合会
- 2 対象者：市町村シルバー人材センターに会員登録している人、または会員登録を希望する人で、臨時的、短期的かつ軽易な清掃の業務を希望する人。
- 3 会場数：9会場（日程2日間）
- 4 総受講者数：104名（1会場当たり平均11.6名）
- 5 講師：延べ36名（2名×2日×9会場）
- 6 講習の内容：作業者の心得、安全と衛生、清掃用具の基本操作、トイレ及び洗面台、ガラス窓の清掃など  
（講習の風景は、掲載した写真のとおりです）
- 7 開催会場及び日程等

市町村シルバー人材センター	実施日程	受講者数	担当講師	会場
1 那珂市	7月4日(火)	14	塩谷、篠崎	総合センターらぼーる 研修室1, 2, 3
	5日(水)		塩谷、篠崎	
2 鉾田市	7月26日(水)	13	塩谷、篠崎	鉾田市SC 会議室
	27日(木)		塩谷、篠崎	
3 北茨城市	8月9日(水)	8	塩谷、鹿嶋	北茨城市防災コミュニティセンター
	10日(木)		塩谷、鹿嶋	
4 大子町	8月30日(水)	9	塩谷、鹿嶋	大子町中央公民館 講堂
	31日(木)		塩谷、鹿嶋	
5 行方市	9月6日(水)	12	塩谷、篠崎	レイクエコー 大研修室
	7日(木)		塩谷、篠崎	
6 龍ヶ崎市	9月13日(水)	14	塩谷、篠崎	龍ヶ崎市SC 会議室
	14日(木)		塩谷、篠崎	
7 東海村	10月11日(水)	9	塩谷、篠崎	東海村合同庁舎 4号館
	12日(木)		塩谷、篠崎	
8 下妻市	10月18日(水)	13	塩谷、篠崎	下妻公民館 2F学習室
	10月19日(木)		塩谷、篠崎	
9 鹿嶋市	11月8日(水)	12	篠崎、鹿嶋	鹿嶋市SC 集会室
	11月9日(木)		塩谷、篠崎	



※写真提供：(公社) 茨城県シルバー人材センター連合会

# 会 員 告 知 板

## ◇所在地の変更

日本メックス(株) つくば営業所  
〒300-2633 茨城県つくば市遠東916-4  
ニッソビル2F

※TEL・FAXは変更なし

(有)コミュニティー  
〒310-0912 茨城県水戸市見川5-156-7  
ガレッジハウスA

※TEL・FAXは変更なし

この度、高橋興業株式会社が、女性活躍推進法に基づく優良企業認定制度で、最高ランク(三つ星)に認定されました。

茨城新聞

2017年(平成29年)12月1日(金)

日本工業経済新聞

2017年(平成29年)11月30日(木)

女性活躍えるぼし  
高橋興業に三つ星  
水戸で認定書交付  
ビル総合管理の高橋興業(土浦市、高橋良樹社長)が女性活躍推進法に基づく優良企業認定制度「えるぼし」の最高ランク・第3段階(三つ星)に認定され、30日、水戸市宮町の茨城労働局で認定通知書が交付された。県内企業の「三つ星」認定は7社目。



茨城労働局の西井裕樹局長(左)から認定通知書を受け取る高橋興業の高橋良樹社長(右)水戸市宮町

同社は従業員約600人のうち女性が6割を占め、直近3カ年度の採用や管理職に占める女性比率など全5項目を満たした。西井裕樹局長から交付を受けた高橋社長は「年齢や性別に関係なく、生き生きと働ける環境整備を進めてきたことが認定につながりうれしく思う。今後も女性の正社員登用を進め、女性管理職比率3割を目指していく」と話した。

ビルメンテナンスなどを手掛ける高橋興業(土浦市、高橋良樹代表取締役)が、厚生労働省茨城労働局から女性活躍推進法に基づく認定(愛称「えるぼし」)の最上位「三つ星」企業として認定された。同認定は①採用②継続就業③労働時間等④管理職比率⑤多様なキャリアコースの5つの項目で評価。「男女別の採用における競争倍率が同程度

## 高橋興業を3つ星認定

### 女性活躍推進の取組みで

茨城労働局

か「男女別の平均勤続年数について、女性が著しく低くないか」といった基準を設けている。認定は、満たした項目数によって3段階で区分。高橋興業は5項目全てを満たしたことから第3段階での認定となった。県内での3つ星認定は7社目。認定日は11月15日であり、きょう30日には認定通知書の交付式が茨城労働局で行われる。

# 平成30年 新春賀詞交歓会

開催のお知らせ

期 日 平成30年 1月18日 (木)  
 時 間 午前11時開会 (受付は午前10時より)  
 会 場 水戸プラザホテル 2F「ボールルーム」  
 水戸市千波町2078-1  
 TEL 029-305-8111  
 会 費 1名様 10,000円



◇ 会員の皆様の多数のご参加をお待ちしております。◇

## 茨城労働局からのお知らせ

茨城県 最低賃金 が改定されました。

平成29年  
10月1日から

〈時間額〉

796円

25円  
UP

雇う上でも、働く上でも、最低限のルール。使用者も、労働者も、必ず確認、最低賃金。

最低賃金に関する特設サイト  
<http://www.saiteichingin.info/>  
 WEBで確認! 最低賃金制度 検索



最低賃金に関するお問い合わせは茨城労働局または最寄りの労働基準監督署へ  
 茨城労働局ホームページアドレス  
<http://ibaraki-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp/>



### 最低賃金額との比較方法

あなたの賃金と該当する都道府県の最低賃金額を書き込んでみましょう。

- 時間給の場合
 

時間給	≧	最低賃金額(時間額)
円		円
- 日給の場合
 

日給	÷	1日の平均所定労働時間	=	時間額	≧	最低賃金額(時間額)
円		時間		円		円
- 月給の場合
 

月給	÷	1か月の平均所定労働時間	=	時間額	≧	最低賃金額(時間額)
円		時間		円		円
- 上記1,2,3が  
組み合わせられている場合
 

例えば、基本給が日給で  
各手当(職務手当など)が  
月給の場合

  - 基本給(日給)→ 2の計算で時間額を出す
  - 各手当(月給)→ 3の計算で時間額を出す
  - ①と②を合計した額 ≧ 最低賃金額(時間額)

(※1)最低賃金額との比較に当たって、次の賃金は算入しません。

①臨時に支払われる賃金(結婚手当など)②1か月を超える期間ごとに支払われる賃金(賞与など)③所定労働時間を超える時間の労働に対して支払われる賃金(時間外割増賃金など)④所定労働日以外の日の労働に対して支払われる賃金(休日割増賃金など)⑤午後10時から午前5時までの間の労働に対して支払われる賃金のうち、通常の労働時間の賃金の計算額を超える部分(深夜割増賃金など)⑥精算手当、通勤手当および家族手当

(※2)日額で定められている特定最低賃金の対象となる場合 日額に換算した額 ≧ 特定最低賃金額



# 理事会だより



## 第2回常任理事会

**日時** 9月13日(水) 15:00～16:30  
**場所** 協会 会議室  
**出席者** 大山会長、来栖・宮内副会長、池田・田口・石田・塚越・川上各常任理事、砂押専務理事  
**議題** (1)各委員会事業の進捗状況について  
 ①小学生清掃活動トレーニング事業  
 ②会員相互のコミュニケーション促進事業(BMゴルフ大会、研修・懇親会)  
 ③茨協ニュースの発行  
 ④労働安全衛生大会  
 ⑤清掃作業従事者研修指導者講習会  
 ⑥高齢者活躍人材育成事業(清掃技能講習)  
 ⑦技術者研修会  
 (2)その他  
 ①ビルメンヒューマンフェア2017及び第15回全国ビルクリーニング技能競技会について  
 ②平成30年 新春賀詞交歓会の開催について  
 ③その他

## 第3回常任理事会

**日時** 10月11日(水) 10:30～11:30  
**場所** 協会 会議室  
**出席者** 大山会長、来栖・宮内副会長、池田・田口・石田・塚越・川上各常任理事、砂押専務理事  
**議題** (1)労働安全衛生大会の開催について(最終打合せ)  
 (2)その他

## 緊急常任理事会

**日時** 10月20日(金) 15:00～16:45  
**場所** 協会 会議室  
**出席者** 大山会長、宮内副会長、池田・石田・塚越・川上各常任理事、砂押専務理事  
**議題** (1)建築保全業務に係る諸経費に関する調査への協力会員の選定について  
 (2)会員相互のコミュニケーション促進事業(研修・懇親会)開催要項について  
 (3)その他

# 各委員会だより



## 設備保全委員会

◇ 第2回委員会  
**日時** 8月29日(火) 15:00～16:30  
**場所** 協会 会議室  
**出席者** 来栖副会長、池田委員長、植田・竹内副委員長、佐藤・松田・薮各委員、砂押専務理事  
**議題** (1)技術者研修会の開催について  
 (2)研修会のテーマについて  
 (3)当日の役割分担等について  
 (4)その他

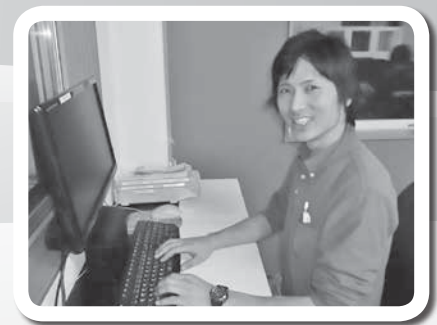
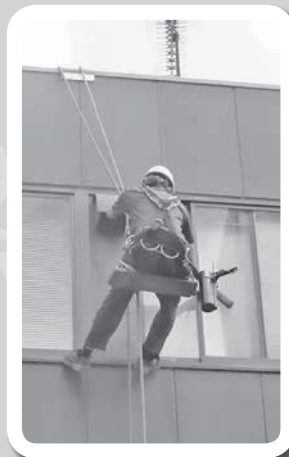
**出席者** 田口委員長、湯原・古市副委員長、館・後藤・鈴木各委員、砂押専務理事  
**議題** (1)茨協ニュース(第99号)の発行について  
 (2)茨協ニュース(第100号・記念号)について  
 (3)その他

## 広報委員会

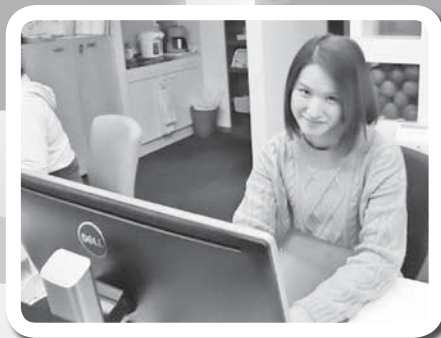
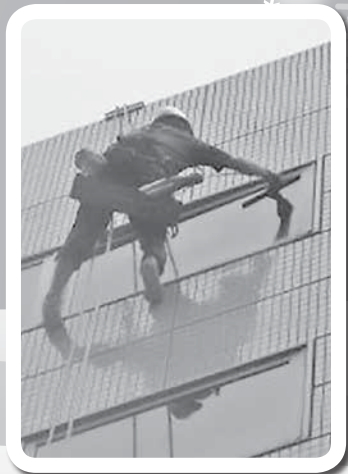
◇ 第2回委員会  
**日時** 11月6日(月) 15:00～17:00  
**場所** 協会 会議室

◇ 編集会議  
**日時** 11月20日(月) 15:00～16:30  
**場所** 協会 会議室  
**出席者** 田口委員長、湯原副委員長、館・佐藤各委員  
**議題** (1)茨協ニュース(第99号)の編集作業について  
 (2)茨協ニュース(第100号・記念号)について  
 (3)その他

いつもあ  
我が社の



# ありがとう 主役たち



## ■ 編 ■ 集 ■ 後 ■ 記 ■

いよいよ今年も終わりが近づいてまいりました。皆様にとって今年が良い年になりましたでしょうか？私は、やり残した事はこれからの1ヶ月頑張っ「今年の事は今年のうちに」やりきろうと思っています。

さて、今回発行の「茨協ニュース（第99号）」ですが、前号から協会主催の行事が目白押しでした。私も技術者研修会、会員相互のコミュニケーション促進事業（第34回いばらきBMゴルフ大会）に参加させて頂きました。

いばらきBMゴルフ大会は協会のコミュニケーション事業の位置づけになり、広報委員会では、前会より優勝者の方から原稿を寄せて頂こうという事になりました。これから優勝される方は「優勝の副賞は原稿」と思って優勝を目指してプレーして頂ければ幸いです。もちろん会長をはじめ理事の皆様も優勝した際には原稿を宜しくお願い致します。私は今回優勝して原稿を書こうと意気揚々様にプレーしましたが結果は、散々でした。いつかは、いばらきBMゴルフ大会で優勝して原稿を載せたいと思っています。

最後に今回の発行を無事に迎えられたのも原稿を寄せて頂いた皆様のおかげです。ありがとうございました。

これからも皆様楽しく読んで頂ける様に広報委員会一同頑張っていきますので宜しくお願い致します。

### 『告知』

次号は記念すべき「茨協ニュース（第100号）」になります。創刊号（昭和55年8月13日）より茨城ビルメンテナンス協会会員の皆様に広報誌として情報を発信し続けて38年目に突入！しました。

次回号は、通常の紙面に加えて第100号記念に関する記事の掲載を予定していますので乞うご期待ください！

新生ビルテクノ(株)  
館 由紀夫

### 今号の編集者

- ◎委員長 田口 順章(株ともゑ)
- ◎副委員長 湯原 隆幸(タカラビルメン(株))
- ◎編集委員 館 由紀夫(新生ビルテクノ(株))  
佐藤 秀夫(JR水戸鉄道サービス(株))

### 発行所

茨城県水戸市千波町1918  
一般社団法人 茨城県ビルメンテナンス協会  
☎029-305-5111 FAX 029-305-5112  
E-mail: ibmal@ceres.ocn.ne.jp  
http://www.ibaraki-bma.or.jp/

責任者 会長 大山 進

編集責任者 広報委員長 田口 順章

発行回数 年3回

印刷所 (有)クリエイティブサンエイ